

みそぎはらえことば

禊祓詞

たかまがはら かむ

かむろぎかむろみ

高天原に神づまります 神魯伎神魯美

みこと

すめみおやかむいざなぎのみこと

の詔もちて 皇御祖神伊邪那伎尊

つくし ひむが たちばな おど あわぎはら

筑紫の日向の橘の 小戸の阿波岐原に

みそぎはら

とき あ

御禊祓へたまいし時に 生れませる

はらへど おおかみ

まがごと

祓戸の大神たち もろもろの枉事

つみけがれ

はら

きよ

罪穢を 祓いたまえ 清めたまえと

もう

よし

あまつかみ

くにつかみ

申すことの由を 天津神 国津神

やおよろず かみ

とも

き

八百万の神たち共に 聞こしめせと

かしこ

かしこ

もう

恐み恐み申す

じょうか

じょうか

じこじょうか

じこだっぴ

浄化 浄化 自己浄化 自己脱皮

じこちようわ

じこかくりつ

じょうか

じょうか

自己調和 自己確立 浄化 浄化